

令和5年度 未来創造こども会議



事業報告書

事業概要

テーマ

こどもたちが考えるゼロカーボン

概要

令和5年度から、「ゼロカーボン×ゼロごみ大作戦！」の取り組みがスタート。ゼロカーボンについて学び理解を深め、「ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、自分たちにできることを考え、市長に提案する。

事前研修

第1回	10月28日	第3回	12月16日
第2回	11月11日	第4回	1月13日

本会議

日時：1月20日（土） 15時から 17時
会場：本庁舎 5階 第2応接室

事前研修

第1回 10月28日(土) 13:00~17:00

- ◆アイスブレイクを行う児童たち
- ◆ゼロカーボン・公共交通事業について講義を受ける児童たち



第2回 11月11日(土) 13:00~17:00

- ◆苫小牧CCS調査センターで講義を受ける児童たち
- ◆施設見学の様子
- ◆CO₂圧入井戸で記念撮影



事前研修

第3回 12月16日(土) 13:00~17:00

◆テーマに沿って案出しして意見をまとめ、提案内容を決め・原稿作成を行う児童たち



第4回 1月13日(土) 13:00~18:00

◆本会議に向けて、本番同様にスライドを使ってプレゼン練習を行う児童たち



本会議

※当日の様子は青少年課 **Instagram** にて配信しました。

1月20日（土） 15:00～17:00

◆副市長に提案を発表する児童たち



◆副市長から記念品を受け取る児童たち




事前研修の成果として皆さんが発表した提案内容については、副市長のお話にもありましたとおり、担当部局である環境衛生部とまちづくり推進課が主となり、より多く具現化するために、協議を重ねて取り組んでいきます。

今後も皆さんから色々なアイデアを出していただき、様々な事業に繋げていきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

①ゼロカーボンを広めるために グループ名：♡色んな学校のリーダーズ♡

名前・学校・学年	提案要旨
<p>とみの あこ 富野 亜胡 (青翔中3年)</p>	<div data-bbox="1554 256 2018 419" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 『ZERO lecture』 学校の授業参観日に、リーダー養成事業（こども会議等）に参加したメンバーが、市内各小中学校で児童生徒とその保護者に向けてゼロカーボンについての講義をするというもの。脱炭素に向けたライフスタイルの転換や学校を上げての取組になるので、ゼロカーボンアクションを家庭でも意識して取り組んでもらえる！さらには、市内全体での取組となることで計り知れない効果を生み出す！ ● 『学校でポスターを作ろう！』～イベント内でゼロカーボン主張大会！～ ゼロカーボン啓発用のポスターを市内小中学生に作ってもらうというもの。さらに、学校行事としてゼロカーボンに関する主張大会を行い2, 3校の受賞校を決定し、イベントでその主張発表をするというもの。幅広い人にゼロカーボンの取組を知ってもらい、興味を持ってもらう良い機会になる。 ● 『イベントに参加しただけなのに～何でも無料になっちゃった～』 ゼロカーボン関連のイベントに参加するだけで、ゲーム関係（プリクラも可）とカプセルトイがそれぞれ1回無料になるというもの。こどもは景品欲しさにイベントに参加、それに伴って保護者も参加する。カプセルトイの中身については、エコバッグを想定。ゼロカーボンのイベント時以外でも、祭りやショッピングモールで設置し、それからどんだんたくさんのところに置いて、トイを回してもらいゼロカーボンの周知に繋げる。
<p>かわひがし ゆづき 川東 結月 (啓明中2年)</p>	
<p>こんの るり 今野 瑠璃 (明倫中2年)</p>	
<p>たかい なるみ 高井 成海 (泉野小6年)</p>	
<p>さとう りゅうき 佐藤 龍季 (緑小5年)</p>	

②身近にできるゼロカーボン グループ名：STARS

名前・学校・学年	提案要旨
<p>おおくわ りょうま 大桑 綾真 (苫小牧東中2年)</p>	<div data-bbox="1711 236 2033 379" style="text-align: right;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 『ぼくたちの考えるゼロカーボン』 テレビやゲームの時間を減らす、近い場所には車を使わずに歩く、家族とリビングで過ごす時間を増やすなどの行動目標を決め、長期休業の課題に含めチェックリストで毎日チェックする。 ● 『ゼロカボちゃんゼロカーボン』 <ul style="list-style-type: none"> ・ゼロカーボンにちなんだイメージキャラクターを公募する。 ・キャラクターのグッズを作り、ポスターやリーフレットに載せる。 ・着ぐるみを作り、各種イベントに登場し市民のゼロカーボンへの関心を高める。 ● 『再生可能エネルギーでゼロカーボン！』 市内公共施設約200か所で再エネによる発電方法によりCO₂の排出無しで発電を行う。 ● 『出前授業でゼロカーボン』 企業と市役所が協力して行う「出前授業」を全小中学校で行い、ゼロカーボンを身近に感じてもらう。学校の普段の授業とは違う、より専門的な話でゼロカーボンを知らなかった児童生徒に、新しいことへの興味を持ってもらい「もっと知りたい！」と思わせることでゼロカーボンへの意識が高まる。 ● 『緑豊かな苫小牧』と『学べる施設やコンテンツ』 植樹可能な土地を増やして木を植え、CO₂削減をする。新しい施設として、リサイクルセンターにはゼロカーボンの演劇が見られる場所やゴミ分別ゲーム、その他公共施設にはMyボトルドリンクバーを設置する。
<p>とびおか さくら 飛岡 さくら (苫小牧東中2年)</p>	
<p>たけもと あいり 竹本 愛莉 (苫小牧東中2年)</p>	
<p>かさい りゅうのすけ 葛西 龍之介 (樽前小6年)</p>	
<p>しおざき しゅんすけ 塩崎 駿祐 (錦岡小5年)</p>	

③公共交通をもっと利用しよう グループ名：Traffic

名前・学校・学年	提案要旨
<p>のむら めい 野村 芽生 (ウトナイ中2年)</p>	<div data-bbox="1608 256 2007 405" data-label="Image"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 『ゴキブリ阻止 バス料金安く』 ※下記提案の理由 バスに乗ってもらうと、自家用車を使用する場合よりもCO2排出量を抑えられ、地球温暖化を遅れさせる、抑えられることから、北海道へのゴキブリ上陸を阻止する。 ● 『バスとキャラクターをコラボ』 キャラクターでバス内を装飾する、キャラクターグッズがもらえるスタンプラリーを実施する。とまコスの日のコスプレしている人の乗車料金を無料にする。バス内のアナウンスをキャラクターの声優に変更する。これらにより、キャラクターが好きな人やとまコス参加者がバスに乗ってくれるなど、バス乗車数を増やす。 ● 『とまチョップポイントとのタイアップ』 乗車時にとまチョップポイントをもらえるようにし、そのポイントで市内のみでお買い物をしてもらう。これにより経済活動を活性化させ、税金によってこの事業にかかる財源を確保できる。
<p>だいの かほ 台野 芳歩 (明野中2年)</p>	
<p>はたの ももか 秦野 桃歌 (明野中1年)</p>	
<p>なかじま ゆう 中島 佑 (苫小牧東中1年)</p>	
<p>こむかい よしあき 小向 慶明 (沼ノ端小6年)</p>	

